

「チフテリア」の經氣道免疫に關する實驗的研究(V)  
 自動免疫による抗毒素價減退後「アナトキシン」の再  
 吸入並に再注射に就て

齋藤 昌二

初回免疫により獲得せる抗體の著しく減退せる家兎に再び「アナトキシン」の吸入を行ひ、之れと同量の再注射による再免疫の成績とを既往に何等免疫操作を受けない家兎に「アナトキシン」の吸入を行つて得た初回免疫のそれと比較して、兩者間の抗體の發現狀況並に効價上昇の程度に著しき差異を生じたる事を述べてゐる。

### 皮膚内移植瘰癧の實驗的研究(V)

Brown-Pearce 系瘰癧の皮膚轉移に就て

野津 芳孝

内臓瘰癧の皮膚に轉移瘰癧を形成することは稀とされてゐるが、擧丸に移植したB、P系家兎瘰癧より續發性に發來せる皮膚轉移瘰癧に就て觀察し、轉移瘰癧の狀況を曩に發表せる皮膚移植瘰癧の狀況と比較し異同を追及してゐる。

### 皮膚科紀要 第二十七卷第一號

百日咳菌並に「インフルエンザ」菌の免疫學的研究(II)  
 百日咳菌「ワクチン」の家兎靜脈内注射による凝集反應  
 陰性期と免疫凝集素の産生速度及産生度に就て

金内 三郎

健康家兎の靜脈内に種々菌量を異にせる百日咳「ワクチン」を注射して正常凝集價の動搖を検し、斯くして得たる免疫家兎靜脈内に種々の菌量の百日咳菌「ワクチン」を免疫凝集素産生の潜伏期、上昇期、極期及び下降期等々異なる時期に於て第二次的に注射し、凝集素の動搖殊に陰性期の有無並に其の程度を檢索し、併せて凝集素の産生速度をも實驗研究してゐる。

### 經皮免疫に關する實驗的研究(IV)

赤痢菌「ワクチン」を以てせる經皮免疫

附、經皮免疫全編の總括と考案

水谷 明雄

赤痢菌「ワクチン」による經皮免疫に關し、主として塗布實驗によりて健康皮膚よりの吸收を検し併せて塗擦實驗も行ひて、抗原吸收に就て觀察してゐる。

「チフテリア」の經氣道免疫に關する實驗的研究(VI)  
 「アナトキシン」の吸入による第三回免疫に就て

齋藤 昌二

再免疫に於て獲得せる抗體の著しく下降せる家兎に、吸入による第三回免疫を行つて、之を再免疫に於ける成績と比較して、兩者間に抗體の發現狀況並にその消長に就て著しき差を示さなかつたと。

膀胱内異物(西洋蠟)の一例及び之が溶解除去剤の  
 優劣比較

後編